

三月三十日、高尾登山電鉄(株)が運営する山上の高尾山駅に併設された商業施設、「スミカ」の建設工事が終わり、菅谷執事長御導師のもと安全祈願法要が執り行われました。

昨年五月より進められていた、約四十年ぶりとなる改修工事が終わり、店舗名も「香住」から「スミカ」へと改められました。この名前は高尾山が天狗を含め、数千種類の動植物の「棲み処」となっていることに因んでおりです。

この新店舗は四月一日にリニューアルオープンしました。従来の蕎麦処や土産物売り場などに加えて、二階にはカフェを新設し、屋上部分には、都心や房総半島を一望できる展望台が設けられております。



大勢の関係者が参列されて、事業繁栄や利用者の安全を祈る



桜が彩る新店舗「スミカ」



モダンな雰囲気に改装されました

高尾山駅商業施設リニューアルオープン

**高尾山スミカ安全祈願法要厳修**

三月三十日(金)

**高尾山若葉まつり開催式**

四月七日(土)

去る四月七日(土)、高尾山若葉まつり開催式が行われました。本年は五月二十七日(日)まで、土日・祝日を中心に様々な催し事が行われます。

山伏を先頭に山麓の不動院まで、伊勢丹立川支店の皆様や、高尾山商店街の関係者が青々とした若葉の下を練り歩き、飯縄権現遙拝社御宝前にて、菅谷執事長御導師のもと、来山者安全祈願祭が執り行われました。

その後、ケーブルカー清滝駅前会場にて若葉まつりの開会を祝し、八王子車人形の西川古柳座の皆様による公演が行われました。



飯縄権現遙拝社御宝前で来山者安全を祈願する



西川古柳座による車人形の演目「三番叟」

**花まつり(釈尊降誕会)**

四月八日(日)

お釈迦様誕生の日と伝わる四月八日、お釈迦様の生誕を祝福する「花まつり」が行われました。

高尾山の有喜苑には、昭和六年(一九三二)タイ王国より日本ボーイスカウト連盟が「健児の仏舍利」として拝受した、お釈迦様の真身骨が安置された仏舍利塔があります。その御縁から、毎年各地よりボーイスカウト会員が集い、花まつりが行われます。

当日は山内僧侶による法要が厳修され、花で飾られた「花御堂」の中に立つ、お釈迦様の誕生仏に甘茶が灌がれました。



お釈迦様の誕生仏に甘茶を灌ぐ